

第2ワーキンググループ 報告書(案)に係る各委員提出意見

修正箇所	原案	修正意見	理由	委員名
P5 「1.はじめに」	右記参照	報告書(案)の第1章が、目次では「1. 経済統計整備の考え方」となっていますが、本文では「1.はじめに」と序章のタイトル及び書きぶりになっています。		田辺委員
P5 「1.はじめに」	右記参照	例えば、次のように項目立てをして、説明を数行で記述することを希望します。 (1)一次統計との連携強化による国民経済計算の体系的整備 (2)経済社会の変化に応じた統計整備 (3)統計データの高度利用 (4)ユーザー本位の視点での既存統計の見直し (5)今後の経済統計整備の課題 統計需要調査プロジェクトの必要性、リソース拡充の必要性などについて記述する。	第1章は、「1. 経済統計整備の考え方」として、今回の検討、報告書の基本的な考え方を明確に記述すべきだと思います。	田辺委員
P7 「1.はじめに」 11行目	ここでの指摘は企業の海外取引に関する行政記録情報と既存統計とのリンクージュである。	ここでの 主たる 指摘は企業の海外取引に関する行政記録情報と既存統計とのリンクージュである。	原案の表現では海外子会社に関する新たな調査を含むとは解釈しにくい。	富浦委員

第2ワーキンググループ 報告書(案)に係る各委員提出意見

修正箇所	原案	修正意見	理由	委員名
P24 「4.(1)既存の事業所に係る統計の改善」 下から4行目	既存の事業所に係る統計の改善	既存の事業所に係る既存の統計の改善	原案では、(新規事業所ではない)「既存事業所」に係る統計という風にも読めるので。	岡室委員
P25 「4.(1)「企業活動基本調査」等の企業に係る統計の充実」 13行目	【具体的な対応】に右記の文章の追加	また、経済産業省及び関係府省は、「企業活動基本調査」について、平成25年に実施する調査以降、調査対象を全産業に拡充し、その調査の結果と、「第2回経済センサス-基礎調査」で入手できる親会社・子会社情報と組み合わせることによって、企業グループ内のサービス活動の分担を明らかにする統計を作成することについて検討すること。	報告書(「企業のサービス活動(組織内活動と業務の外部化)に関する統計の整備について」(岡室委員))から欠落しているため。	岡室委員
P32 「4.(3)貿易に係る情報の高度利用」 11行目	長期的には、財、サービスとも通関情報を企業統計マイクロ・データとリンケージさせることが有益である。	長期的には、財、サービスとも貿易関連行政記録通関情報を企業統計マイクロ・データとリンケージさせることが有益である。	「通関」は財に限られサービスには適用されないと思います。	富浦委員